

動画 PR を早く簡単に！全ての企業広報に向けた 2つの動画 PR サービスを PR TIMES が提供開始

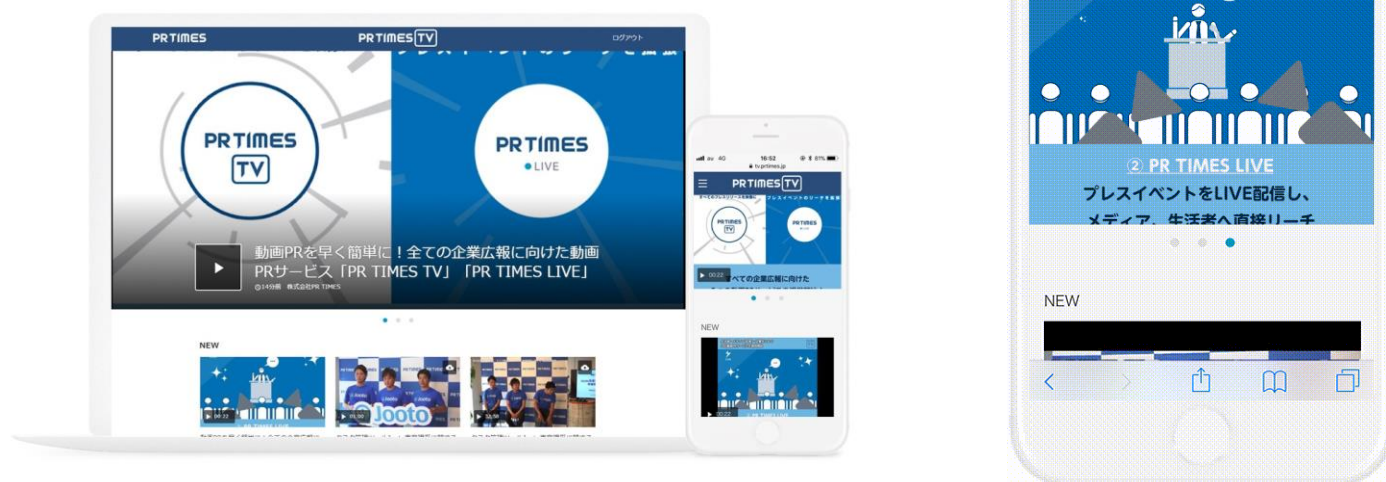
- 「PR TIMES TV」、「PR TIMES LIVE」 2017年11月8日スタート -

【トピックス】

- ・生活者・メディア(記者)・企業をつなぐ SNS 動画 PR サービス
- ・PR TIMES TV … プレスリリースを手軽に映像化し、モバイル視聴用に配信
- ・PR TIMES LIVE … プレスイベントを LIVE 配信し、メディア・生活者へ直接リーチ

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を運営する株式会社 PR TIMES(所在地:東京都港区、代表取締役:山口拓己、東証マザーズ:3922)は、2つの動画 PR サービス「PR TIMES TV」と「PR TIMES LIVE」を、2017年11月8日(水)より提供開始いたしました。

動画を通じた情報流通が広がりを見せる中、生活者・メディア(記者)・企業をつなぐ動画 PR を、早く簡単に実現するのが今回スタートした2つのサービスです。これまで動画 PR に対して「時間が無い・予算が無い・難しい」と敬遠されてきた企業広報担当の方々にも検討いただきやすいサービス設計で、全ての企業広報に開かれた動画 PR です。



PR TIMESTV / LIVE 映像掲載サイト URL: <https://tv.prtimes.jp/>



- ・PR TIMES TV (プレスリリースを手軽に映像化し、モバイル視聴用に配信)
サービス紹介 URL: <https://prt看imes.jp/tv>



- ・PR TIMES LIVE (プレスイベントを LIVE 配信し、メディア・生活者へ直接リーチ)
サービス紹介 URL: <https://prt看imes.jp/live>

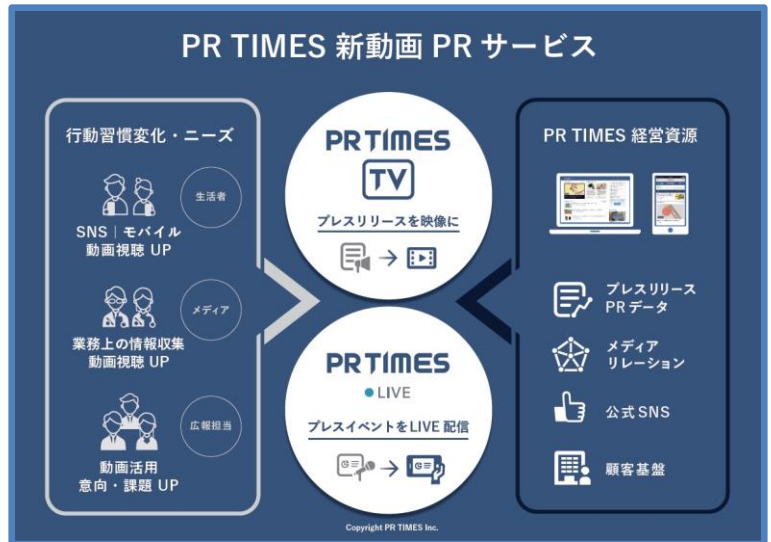
必要素材はプレスリリースだけ

動画視聴が人々の生活の日常となってきた今も、広報手段として動画を選ぶには様々な障壁が存在するという企業広報の悩みに着目し、PR TIMES の動画 PR サービスは時間・コスト・煩雑さのいずれもハードルを低くするよう設計いたしました。「PR TIMES TV」では、動画制作に必要な素材はプレスリリースだけ。プレスリリース原稿のテキストと画像さえあれば、モバイル配信に適した動画を制作して SNS 配信します。しかも料金は5万円〜と、リーズナブルな設定としました。

サービス開発に至った背景

近年、スマートフォンの普及に伴いモバイル端末への接触時間が増え、その中で SNS や WEB サービスでの動画視聴の機会が増加しています。そうした生活者の行動習慣を踏まえ、メディアにおいても記事掲出時の動画埋め込みや、情報収集時の動画視聴など、動画ニーズが増加しています。こうした環境の中、企業広報も「動画を活用したい」という意向が高まる一方で、「時間が無い・予算が無い・難しい」といった課題・悩みを多く抱えています。

そこで PR TIMES では、利用企業 19,000 社超にご利用いただいているプレスリリース配信サービス「PR TIMES」に蓄積されてきたプレスリリースデータや PR ノウハウを活かすとともに、配信先メディアならびに 125,000 超の Facebook フォロワー、52,000 超の Twitter フォロワーへ、新たなアプローチで情報をお届けすべく、「想い」が詰まったプレスリリースやプレスイベントを映像化し配信することで、情報伝播のポテンシャルを引き出す動画 PR サービスを新たに開発いたしました。



PR TIMES TV とは ~プレスリリースを映像に~

企業や自治体の想いが詰まったプレスリリースを、モバイル SNS 視聴に適した形で映像化して、ターゲットへ届けます。

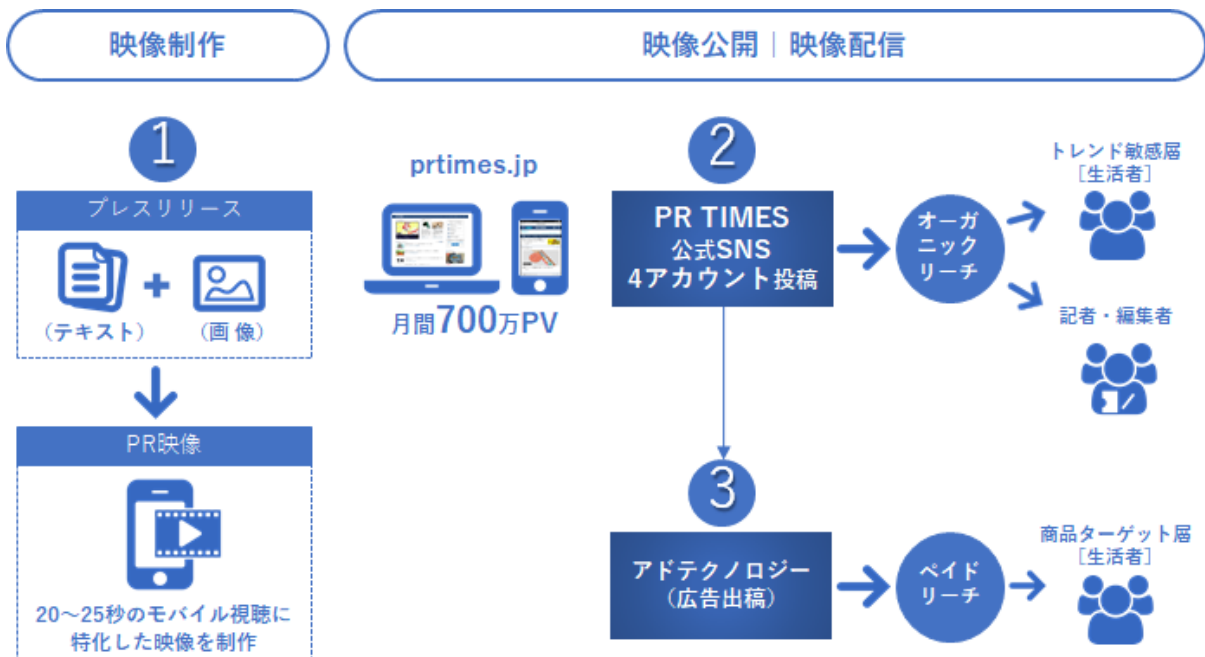
配信事例動画 URL: https://youtu.be/6DHUKISnA_s

サービス紹介動画 URL: https://youtu.be/UZBQY_qtoWI

[PR TIMES TV サービス概要]

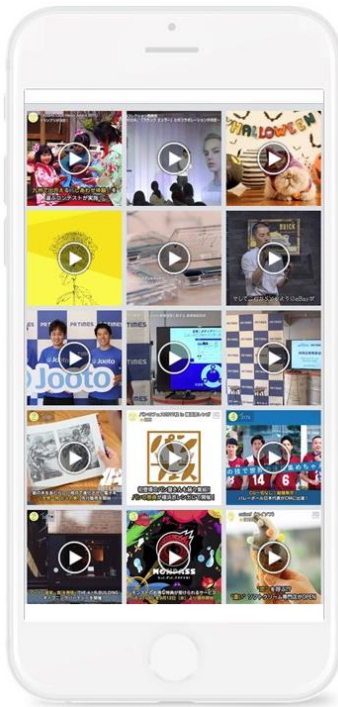
プレスリリースに込められたメッセージを 3 ステップで SNS 利用者へリーチします。

- ① プレスリリースの「テキスト」と「画像」を素材にして短尺のモバイル視聴用映像を制作
- ② 「PR TIMES」に公開するとともに、PR TIMES 公式 SNS (Facebook, Twitter, Instagram, LINE@) に投稿して配信
- ③ アドテクノロジーにより潜在ターゲット層へダイレクトにリーチします



[動画マーケティングにおける PR TIMES TV のポジションと特徴]

PR TIMES TV は、プレスリリースを素材としてスピーディーかつリーズナブルに制作でき、ストレートに伝わるのが特徴です。バイラル動画のように凝った演出を必要とすることもなければ、商品解説動画のように説明くさくさになってしまうこともありません。



特徴① モバイル視聴に適した映像

PR TIMES の保有する PR データと本サービス向けに確立した動画制作フローを活用して、SNS のタイムライン上で視聴維持率の高い映像を制作・配信します。テンポよく動画やテロップを切り替えることで、スキップされやすいとされる SNS のインフィード型動画の中でも低い離脱率を実現(*)。

(*)テスト配信時の完全視聴率は平均 65.3%を記録(20 秒~25 秒の動画、SNS 上での配信実績値)

特徴② 用意する素材はプレスリリースと画像のみ

手間のかかるオリエン・取材・撮影が不要で、クオリティチェックも極めて容易となります。そのためご発注から 2 営業日で映像化・配信まで行うことができ、動画を活用した広報 PR 活動を圧倒的なスピード感で手軽に実施可能となります。

[料金]

ベーシックプラン(プレスリリースの映像化・配信、想定再生数 2,000) : 5 万円(税抜)/回

アッププラン(プレスリリース+ SNS コメントの映像化・配信、想定再生数 10,000) : 15 万円(税抜)/回

アドバンスプラン(プレスリリース以外の広報手法を映像化・配信、想定再生数 30,000) : 40 万円~(税抜)/回

PR TIMES LIVE とは ~プレスイベントを SNS で LIVE 配信~

企業や自治体のプレスイベント・記者発表会の模様を撮影・LIVE 配信(生中継)し、ターゲットへ届けます。

配信事例動画 URL: (LIVE) <https://youtu.be/Ug90vLveJDE> (ダイジェスト) <https://youtu.be/znQuL7n4IAU>

サービス紹介動画 URL: <https://youtu.be/1S92ZssGomQ>

[PR TIMES LIVE サービス概要]

これまでは当日現地で取材してもらわなければ伝えることができなかったプレスイベントの”情報伝播のポテンシャル”を引き出し、来場できないメディアヘリアルタイムにリーチ、さらに直接見てもらえる生活者へリーチを拡張します。

①プレスイベント LIVE 配信

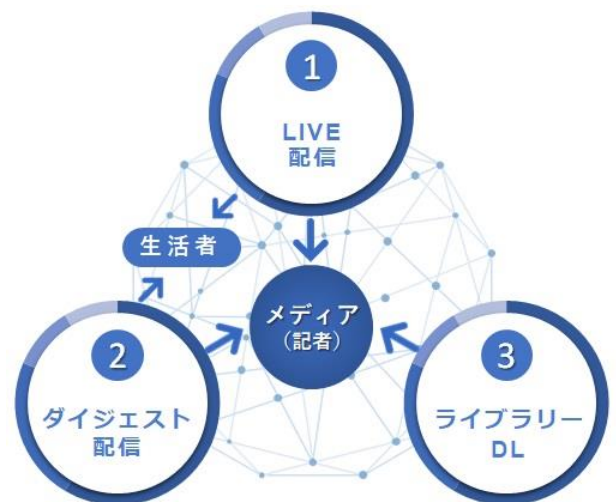
PR TIMES 公式 SNS (Facebook、Twitter、YouTube、LINE LIVE) でプレスイベントの模様を LIVE 配信することで、様々な事情で来場できない記者や、トレンドに敏感な生活者ヘリアルタイムにリーチ。メディアからの問い合わせ、パブリシティ掲載の機会を増幅します。自社 SNS アカウントを活用している企業も、メディア記者やトレンドリーダーが集まる PR TIMES フォロワーへのリーチが可能です。

②ダイジェスト映像配信

イベントの模様を 1 分程度のダイジェスト映像に編集して、PR TIMES のサイトと公式 SNS で配信。アドテクノロジーも併用することで潜在ターゲット層へもリーチを拡張。

③ライブラリーDL 機能

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」上でプレスイベントのフル映像、ダイジェスト映像、文字起こし、当日写真(近日実装予定)を格納。“PR TIMES メディア会員”限定で、それら素材をダウンロード可能にし、オンラインで取材が完結する環境を提供します。



[料金]

基本プラン : LIVE 配信する SNS 3 種(※)・ダイジェスト映像想定 5 万再生 100 万円(税抜)

※)LIVE 配信する SNS は、基本プランで Facebook、Twitter、YouTube の 3 種。

2 種の場合はプラン料 90 万円、1 種の場合は 80 万円。

お申込み・お問合せについて

その他サービス詳細・サービス資料 DL・お申込みに関するお問合せなどについては、PR TIMES TV / LIVE それぞれのサイトをご確認ください。

<サービス詳細・お申込み・お問合せはこちら>

PR TIMES TV URL: <https://prtimes.jp/tv>

PR TIMES LIVE URL: <https://prtimes.jp/live>

【「PR TIMES」について】

URL: <https://prtimes.jp/>

「PR TIMES」は、2007年9月のサービス開始より、報道機関向けの発表資料(プレスリリース)をメディア記者向けに配信する機能と、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載する機能をセットで提供してまいりました。利用企業数は2017年9月に19,000社に到達、国内上場企業33.2%に利用いただいています。配信プレスリリース本数も増加しており、2017年9月は過去最高の月間8,839本を記録しています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア108媒体にコンテンツを提供しています。大企業からスタートアップ、地方自治体まで導入・継続しやすいプランと、報道発表と同時に生活者にも閲覧・シェアしてもらえるコンテンツ表現力を支持いただき、成長を続けています。(運営:PR TIMES)

PR TIMES

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

会社名 : 株式会社 PR TIMES (東証マザーズ 証券コード:3922)

所在地 : 東京都港区南青山 2-27-25 ヒューリック南青山ビル 3F

設立 : 2005年12月

代表取締役 : 山口 拓己

事業内容 : プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>)の運営

オンライン上で話題化を図るデジタル PR の戦略立案・実施

ソーシャルメディアユーザーのためのモニターサービス「conecc」(<https://conecc.jp/>)の運営

カスタマーリレーションサービス「Tayori」(<http://tayori.com/>)の運営

タスク管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>)の運営

URL : <http://prtimes.co.jp/>

